

## 建設産業委員会会議録（要点筆記）

令和 5 年 2 月 2 8 日

午後 1 時 5 0 分開会

午後 2 時 5 5 分閉会

場 所：議 会 会 議 室

### ○岩田玲子委員長

ただいまから、建設産業委員会を開会します。議事を行います。議案第 1 号「令和 4 年度半田市一般会計補正予算第 9 号中、当委員会に分割付託された案件」を議題とします。当局の補足説明を求めます。

### ○河合信二産業課長

3 歳出、5 款農林水産業費、1 項農業費、4 目畜産業費の 1 億 4, 0 5 0 万円の追加につきましては、1 8 節負担金、補助及び交付金で、畜産競争力強化整備事業補助金です。この、畜産競争力強化整備事業は、畜産農家の収益性を高めるため、新たな施設の整備や機械の導入などに係る費用に対して補助するものです。今回は、新たな牛舎と糞尿を処理するための施設を各 1 棟整備するものです。なお、本事業は、令和 5 年度当初予算に計上する予定でしたが、国が令和 4 年度の予算を補正したことにより、今回、令和 4 年度に前倒して実施することから、補正予算を計上したものです。財源は、全額、国からの間接補助金です。なお、本事業については、令和 4 年度中に事業完了できないため、繰越を行うものです。次に、5 目農地費の 1 7 0 万 8 千円の追加につきましては、1 8 節負担金、補助及び交付金で、説明欄にありますたん水防除施設整備事業負担金です。これは、農業用水の安定供給や洪水による農業被害を防ぐため、阿久比川流域を対象とした、愛知県が設置しています植大排水機場を、平成 2 5 年度から施設の更新を行っており、その費用の一部を流域の自治体が負担しているものです。令和 4 年度の当初予算では、愛知県の予算が 1 億 6, 5 2 5 万円であったため、その額に対する半田市の負担分を予算計上しましたが、今回、愛知県に対して、国からの予算が追加配分され、愛知県の事業費が 2 億 6, 1 7 3 万円余りと増額となったことから、半田市の負担金を 1 7 0 万 8 千円増額するものです。

次に、6 目土地改良費の 3 5 2 万円の追加につきましては、1 8 節負担金、補助及び交付金で、土地改良施設耐震対策事業負担金です。これは、農業用のため池のうち、愛知県による耐震調査の結果、改修が必要と判断されたため池を愛知県が改修を行う場

合に、地元自治体はその費用の一部を負担するものです。今回補正予算の対象となっているため池は、岩滑西町地内、半田中央インターの東側に位置しています、東午ヶ池・西午ヶ池です。改修は、令和3年度にはじまり、令和7年度に完了を予定しています。この事業も先ほどの事業と同様に、令和4年度の当初予算に必要額を計上しましたが、愛知県に対して、国からの予算が追加配分され、愛知県の事業費が増額となったことから、地元自治体である半田市の負担金を352万円増額するものです。

6款、1項、商工費、2目、商工振興費の330万円の追加につきましては、12節委託料で、通行量分析業務委託料です。これは、市長特任顧問による中心市街地活性化に向けて、今後、取り組んでいくために必要となるマーケティングデータのひとつとして、知多半田駅から半田運河周辺におけるエリア内の、主要な交差点などにおける、人などの動きを把握するもの、現状では、中心市街地における正確な情報がないため実施するものです。業務の内容は、スマホの情報を活用して人などの動きを把握し、それに、年代、性別、車、自転車、歩行といった移動手段のデータ、そして移動方向などの属性が加わった分析データの提供を受けるものです。これらのデータを活用し、中心市街地の活性化と一緒に考えていく商業者や地域の方に、これらのデータを示すことで、今後、取り組んでいく必要な活動・事業などを検討してまいります。なお、中心市街地の事業を早急に進めるために必要となることから、今回、補正を行うものです。

#### ○太田敦之環境課長

4款衛生費、1項保健衛生費、3目環境衛生費164万9千円の増額は、18節負担金、補助及び交付金の増額で、知多中部広域事務組合斎場費負担金の斎場運営経費にかかる光熱水費の高騰が主な要因で、構成市町の負担金の額が変更され、本市の負担は、変更前5,616万8千円から変更後5,781万7千円となり差額の164万9千円を増額するものです。4款衛生費、2項清掃費、2目ごみ処理費4,657万9千円の増額は、18節負担金、補助及び交付金の増額であります。知多南部広域環境組合負担金ですが、歳出予算は減少したものの、歳入は当初見込んでいたごみ量が減少したことにより、ごみ処理手数料、売電収入が大きく減少したことにより組合全体で9,863万2千円の予算が不足となり、構成市町の分担金、負担金の額が変更され、本市の負担は、変更前1億3,849万5千円から変更後1億8,507万4千円となり、差額の4,657万9千円を増額するものです。4款衛生費、2項清掃費、3目し尿処理費3,246万円の減額は、18節負担金、補助及び交付金の減額です。中部知多衛生組合負担金は、し尿処理施設整備工事が令和4年度に完了し、令和2年から3年間の継続費の請負差金が生じたことと、既設放流管渠撤去

等事業は、予定していた実施設計を令和5年度に延期したことによるもので、起債などの歳入減と合わせ、組合全体で8,990万3千円の減となり、構成市町の分担金、負担金の額が変更され、本市の負担は、変更前1億1,814万4千円から変更後8,568万4千円となり、差額の3,246万円を減額するものです。既設放流管渠撤去等工事についてですが、施設整備工事により処理水放流を河川放流から下水道放流に切り替えることにより、使用していた既設放流管が不用となるものです。不用となった放流管は道路法等の規定により、原則撤去する必要がありますが、工事費の縮減を図るため、家屋や水道管などに近接している箇所については撤去せず、モルタル充填とすることができないものか、県や武豊町と協議を行った結果、2,889.7mをモルタル充填とすることが認められました。この協議に時間を要したため、令和4年度に実施予定だった実施設計業務を令和5年度に行い、工事は令和5年度後半から実施するものです。また、全撤去では当初約3億5千万円の工事費がかかると積算していましたが、約1億4千万円に抑えることができました。なお、残置される放流管については、組合と武豊町が交わす覚書により、武豊町が行う道路工事等により残置管が撤去された場合の撤去及び処理費用を負担するものとしております。図面の赤色の線がモルタルを充填する箇所で2,889.7mとなります。緑色の線は撤去する箇所で198.1mとなりました。なお、各組合の補正予算については、知多中部広域事務組合斎場負担金は、2月8日に、知多南部広域環境組合負担金及び、中部知多衛生組合負担金は2月17日にそれぞれ開催された組合議会定例会において可決されております。

#### ○佐藤健嗣土木課長

7款土木費、2項道路橋梁費、4目道路舗装費4千275万円の追加は、14節工事請負費で、舗装の修繕工事については、劣化の進行具合を予測して策定した修繕計画に基づき実施しておりますが、舗装のひび割れ、ワダチ掘れなど、劣化が予測以上に進行していたため、記載の市道岩滑新田板山線の舗装工事を前倒して実施したいとするものです。

歳入のうち、15款 国庫支出金、2項 国庫補助金、4目土木費国庫補助金、1節、道路橋梁費補助金1千924万円の追加は、道路舗装事業に充当するものです。繰越明許費としまして、7款 土木費、2項 道路橋梁費の道路舗装事業（維持修繕・改修）4千275万円につきまして、事業の繰越をお願いしたいとするものです。

○田中秀則都市計画課長

歳出のうち、7款土木費、5項都市計画費、5目都市景観費の1億2千981万3千円の追加は、亀崎地区無電柱化等整備事業で、国の補正予算を活用し、前倒して、亀崎仲町通りの無電柱化を行うもので、そのうち14節工事請負費8千613万円は、電線共同溝の埋設などを行うもので、21節補償、補填及び賠償金4千368万3千円は、整備工事に伴う水道、ガス、電線の移転補償費であります。この事業は、図に記載の亀崎町7丁目交差点から亀崎公園角の交差点までの区間で実施します。

歳入のうち、15款国庫支出金、2項国庫補助金、4目土木費国庫補助金、2節都市計画費補助金の無電柱化推進計画事業補助金7千95万円の追加は、令和4年度国の補正予算によるものであります。繰越明許費としまして、7款土木費、5項都市計画費の亀崎地区無電柱化等整備事業1億2千981万3千円につきましては、先ほど歳出で説明しました事業について繰越をお願いしたいとするものであります。

○岸岡宏昌市街地整備課長

「第2表繰越明許費」は、7款土木費5項都市計画費事業名は、JR武豊線連続立体交差化事業で、繰り越しをお願いする金額は、1,045万円であります。これは、設計業務委託において、電線共同溝の詳細設計を実施する中で、電線管理者など関係機関との協議に時間を要したことで、年度内の完了が見込めなくなったものであります。なお、この繰越による事業スケジュールへの影響は無いものと考えております。

○岩田玲子委員長

補足説明は終わりました。ただいまから質疑に入ります。ご質疑ありませんか。

○坂井美穂委員

畜産競争力強化整備事業補助金についてお伺いします。対象の事業者はどこなのか、また、糞尿処理の施設はどのような設備なのかお聞きします。

○河合信二産業課長

事業所は、小栗牧場さんです。糞尿処理の施設について、具体的な内容は、手元に資料がないため分かりませんが、現在650頭ほど飼養しているのですが、今回新たに畜舎を設置し100頭ほど新たに飼養することから、合わせて750頭ほどになります。現状の糞尿処理施設では賄いきれないという理由から、今回新たに1,000頭分の糞尿処理ができる施設を導入していくということです。

○坂井美穂委員

以前に新しい能力の高い糞尿施設を導入すると2億円あまりの費用が掛かると聞いたのですが、その設備と今回導入する設備の違いは何ですか。

○河合信二産業課長

以前お話しさせていただいたのは、コンポストとって、筒の中に牛糞を入れて、発行させるというものなのです。かなり高額なため、経営上厳しいという理由で、今回はオープンなもので、適切にかくはんしながら、乾燥させていく施設になっております。

○坂井美穂委員

臭気を軽減するという観点で、コンポストと今回導入するものにどの程度の能力差がありますか。

○河合信二産業課長

どの程度効果が違うかという検証結果は持ち合わせておりません。ただし、コンポストだと筒の中に入っていますので、ある程度臭いがきっちり抑えられると思いますが、今回は通常の形のオープンな発酵施設になりますので、比べると多少は臭いが出るのかなと思います。ただ、今回の補助対象の方は、臭いに関しても非常に前向きに取り組まれている方で、こういった施設を頭数増加に併せて導入するという意欲的な方です。臭気の問題は、水分をうまく調整できず、きちっと発酵できない状態で糞尿が発酵施設に置かれていることで臭いが立つということがあります。適切に処理を行い、高発酵という状態に持っていければ、臭いはほとんど発生しないのですが、そういった取り組みはされるという風に伺っていますので、臭いについても改善していけると思います。

○新美保博委員

これは、今まで使用していた施設とは別に新しいものを導入するということですか。臭いが問題なのであれば、費用が掛かってもコンポストを導入できるような補助金ではないと意味がないと思います。そういった点も考えて今回の補助を受けたということによろしいですか。

○河合信二産業課長

オープンな発酵施設であっても、しっかりと手順に従って処理をすれば、基準を超える臭気は発生しないため、環境課と連携し、定期的に臭気測定を行い、基準を超える臭気が発生するようであれば、指導を行っていきたいと思います。

○新美保博委員

1億4,000万円は工事費の全体の費用ですか。県の補助金の金額ですか。

○河合信二産業課長

県の補助金のみ金額です。

○新美保博委員

通行料分析業務委託料について、分析する範囲はどこですか。

○河合信二産業課長

JR半田駅を中心に半径500メートルのエリアで行います。

○新美保博委員

中部知多衛生組合負担金について、これは、工事が先送りになったから、予算が減額補正となるのですか。

○太田敦之環境課長

今回取り下げをしたのは、実施設計の部分であり、実施設計に係る1,533万円分を、次年度に送ったということです。

○新美保博委員

では、3,246万円の減額は何ですか。

○太田敦之環境課長

し尿処理設備工事は、令和2年度からの継続費で令和4年度に完了しましたので、工事差金が1億4,450万円ほど発生したことが、一番大きな要因です。

○大山仁志市民経済部長

令和2年から令和4年までの工事が少し早く終わったということです。そのため、令和4年度分の割合が減ったので、それが減額になったという形です。

○新美保博委員

そのうち半田市分はいくらですか。

○太田敦之環境課長

工事だけの金額はわかりませんが、組合全体で8,990万3,000円です。そのうち、半田市の負担分は、3,246万円減額になっています。

○新美保博委員

管の工事はどうなりますか。

○太田敦之環境課長

管の工事は、令和5年度予算に上げていきます。もともと令和4年度には実施設計をする予定でありましたが、それを1年間遅らせて、令和5年度に実施します。

○新美保博委員

亀崎地区無電柱化等整備工事について、今回の工事の全体計画は、どのようですか。

○田中秀則都市計画課長

亀崎町7丁目の交差点から、亀崎神社の前までを予定しています。全体では720メートルほどです。今回補正予算で上げさせていただいたのは、そのうち220メートルです。

来年度は280メートル、令和7年度は220メートルで、全体で720メートルになります。令和8年度に舗装と共同工を設置していくため、そこに電線管理者が、ケーブルを挿入する工事を行い、令和8年度末には工事が完了する予定です。

○小栗佳仁委員

通行量分析業務委託料についてですが、調査期間はどのようですか。また、季節的要因をどのようにとらえていますか。

○河合信二産業課長

データは、1年間のデータを月ごとにいただきます。スマホの動きによって通行量を測るのですが、スマホの動きによって歩行者なのか、自転車なのか、車なのかを特定します。また、性別などの属性も月ごとにもらえますので、季節的要因もそれによって把握することができます。

○國弘秀之副委員長

JR半田駅の周辺は、これまで回遊性調査をしたことはなかったのでしょうか。

○河合信二産業課長

今回初めて行います。例えば高校生が知多半田駅や半田駅を使う際に、どのようなルートを経由しているのかを把握できるため、今後どうやって誘導するのかを検討することができます。知多半田駅の利用者数などは、データとしてありますが、利用者がどのような動きをするのかというのは、これまでやったことはありませんでした。

○國弘秀之副委員長

J R 半田駅が今後大きく変わっていく中で、人の動きも車の動きも大きく変わっていくと思いますが、その辺りの補正は今後どうされますか。

○河合信二産業課長

市長特任顧問の任期を含めて考えていくと、時間的な余裕がないため、まずは知多半田駅周辺を、先行して取り組んでいくうえでも、こういった情報が必要だということで、分析をしたいとするものです。ただ、知多半田駅前だけで進めるのは非常にもったいないと考え、市長特任顧問がいる間に、J R 半田駅周辺も考えていくことで、市長特任顧問がいなくなった後も、引き継いでいけるよう取り組みます。その中で人の流れが変わってれば、それに合わせた対応をとっていくことになると思います。

○國弘秀之副委員長

今回収集したデータの活用方法は、どのようですか。

○河合信二産業課長

知多半田駅、J R 半田駅ともに数千人の方が利用されている中で、人流を把握すること、またその流れをどのように動かしていくかを考える材料とすることが1つの活用方法です。

○新美保博委員

今後J R 半田駅前が開発される中で、開発前のデータが参考になるのが疑問です。また、2年前に建設産業委員会が閉会中の調査事項として、高架下の活用を検討する中で、区画整理がどうなるのかもわからず、人の流れもわからず、住んでいる人の状況もわからない中で、何をやったらいいのかを提案ができなかったというのが正直なところです。予測を基に作っていくのか、できたものを分析して作っていくのか。特任顧問の任期中に答えを出したいという考えはわからなくもありませんが、やり方としてそれでいいのか少し不安です。時期的には正しいのでしょうか。



○大山仁志市民経済部長

J R 半田駅前開発の影響が、知多半田駅前まであるかはわかりません。特任顧問は、J R 半田駅前は、いろいろな動きがありますが、知多半田駅前は、このままだと活気がなくなってしまうという状況を非常に危惧しています。その中で、知多半田駅前に先に手をつけることによって、J R 半田駅前との相乗効果で、街を活性化していこうというのが、特任顧問の大きな考え方です。動きが変わってから考えるのではなく、今の知多半田駅前をどう変えていくかというのが、いま取り組んでいることです。それと現状把握ができていないということが言われています。人流把握について、これまでは、人がカウントすることで、調査していましたが、これをやると、今回の10倍ほどの費用がかかります。そのため、今回様々な方法を調べた中で、300万円程度の費用である程度のデータが収集できるということから、今回の方法を提案させていただきました。人流を把握することによって、どこにポイントを打って何かを仕掛けていけばいいかが分かると言っていました。それを把握することによって今後開発が進むJ R 半田駅前との連動の方法が見えてくると思います。こういったデータは1回とるだけではなく、定期的に何らかの更新をすることにより、どういう状態に変わってきているのかが分かりません。それによって次に打つ手を考えていきたいという話を聞いております。

○新美保博委員

分析、解析は職員ができるのですか。

○大山仁志市民経済部長

特任顧問とともに行っていきたいと考えています。

○新美保博委員

高架後に調査した場合に、特任顧問がいなくても職員で分析できるのでしょうか。

○大山仁志市民経済部長

特任顧問は、そういった知識の職員への継承も使命ですので、職員だけでも分析ができる体制を作っていきます。

○新美保博委員

知多半田駅前開発の際には、できていないものに意見を付けることはできないと思っていましたが、失敗した例があります。正しいデータを有効に活用しないと意味がないと思うので、慎重に行ってください。

○岩田玲子委員長

ほかにありませんか。

【「なし」との声あり】

○岩田玲子委員長

ないようですので、これで質疑を終了します。ないようですので、これで質疑を終わります。お諮りします。ただ今から討論を省略して、採決に入ります。これにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

○岩田玲子委員長

ご異議なしと認めます。ただ今から採決を行います。本案は、原案のとおり決定することに、ご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

○岩田玲子委員長

ご異議なしと認めます。よって、議案第1号中、当委員会に分割付託された案件は、原案のとおり可決しました。次に、議案第2号「令和4年度半田市乙川中部土地区画整理事業特別会計補正予算第2号」を議題とします。当局の補足説明を求めます。

○岸岡宏昌市街地整備課長

「第1表繰越明許費補正」は追加で、繰り越しをお願いするのは、1款、1項、乙川中部土地区画整理費、乙川中部土地区画整理事業で、金額は、880万円であります。これは、契約済みの物件移転補償対象者の移転計画に遅れが生じたため、宅地造成工事の年度内の完了が見込めなくなったものであります。なお、この繰越による事業スケジュールの影響はないものと考えています。

「第2表債務負担行為」の事項は、乙川中部土地区画整理事業の区画整理工事で、期間は令和4年度から令和5年度まで、限度額は8,400万円であります。

これは、都市計画道路環状線の早期完成を目指すため、予算を前倒し、国道247号に接続するための交差点高上工事及び宅地造成工事等に着手するもので、令和4年度から令和5年度までの債務負担を設定するものです。

○岩田玲子委員長

補足説明は終わりました。ただ今から質疑を行います。ご質疑ありませんか。

【「なし」との声あり】

○岩田玲子委員長

ないようですので、これで質疑を終わります。お諮りします。ただ今から討論を省略して、採決に入ります。これにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

○岩田玲子委員長

ご異議なしと認めます。ただ今から採決を行います。本案は、原案のとおり決定することに、ご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

○岩田玲子委員長

ご異議なしと認めます。よって、議案第2号は、原案のとおり可決しました。次に、議案第3号「令和4年度半田市J R半田駅前土地区画整理事業特別会計補正予算第2号」を議題とします。当局の補足説明を求めます。

○岸岡宏昌市街地整備課長

「第1表繰越明許費補正」は追加で、1款、1項、J R半田駅前土地区画整理費 J R半田駅前土地区画整理事業で、繰越しをお願いする金額は、3, 592万6千円です。これは、設計業務委託において、電線共同溝の詳細設計等を実施する中で、愛知県や電線管理者など関係機関との協議に時間を要したことで、年度内の完了が見込めなくなったものであります。なお、この繰越による事業スケジュールへの影響は無いものと考えております。

○岩田玲子委員長

補足説明は終わりました。ただ今から質疑を行います。ご質疑ありませんか。

【「なし」との声あり】

○岩田玲子委員長

ないようですので、これで質疑を終わります。お諮りします。ただ今から討論を省略して、採決に入ります。これにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

○岩田玲子委員長

ご異議なしと認めます。ただ今から採決を行います。本案は、原案のとおり決定することに、ご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

○岩田玲子委員長

ご異議なしと認めます。よって、議案第3号は、原案のとおり可決しました。以上で、当委員会に付託されました議案は、審査を終了しました。なお、委員長報告は、正副委員長にご一任いただきたいと考えますが、よろしいでしょうか。

【「異議なし」との声あり】

○岩田玲子委員長

ありがとうございました。次に、新年度予算等の委員会審査の予定について確認いたします。お手元に配布してあります資料をご覧ください。委員会審査は、3月13日（月）から22日（水）の総括質疑まで4日間が予定されています。審査順につきましては、1日目の13日（月）は、午前9時30分から、市民経済部所管分を行い、早く終わっても建設部所管分には入らず、2日目の16日（木）は、午後1時30分から、建設部所管分を行い、早く終わっても水道部所管分には入らないこととします。3日目の20日（月）は、午後1時30分から、水道部所管分を審査します。4日目の22日（水）は、午後4時から、総括質疑を予定しています。採決については、最終日の総括質疑の後にすべて行います。この進め方について、ご意見等ありますか。

【「なし」との声あり。】

○岩田玲子委員長

ないようですので、資料の日程でご予定をお願いします。その他で何かありますか。

【「なし」との声あり。】

○岩田玲子委員長

ないようですので、以上をもちまして、建設産業委員会を閉会します。

閉会 午後2時55分